

令和7年度 新規採択希望

## 県営土地改良事業計画概要書

県営農村振興総合整備事業

おおがき 地区

(農業用排水施設整備)

## 第1章 目的

本地区は、昭和40年代～昭和60年代の県営、団体営のほ場整備事業により地区内のほ場整備を進めてきたが、ほ場整備の施工時期が早かったが故に、施設の老朽化が各所で目立ち始めている。また、用排分離がなされていない状況から、維持管理をはじめとした施設利用に苦慮する箇所も増加してきており、現在の効率的農業への取り組みを進める上での課題を抱える状況となっている。

このため、地区内の経営体が、今後も地域の中心的な担い手として活躍できるよう、必要とされる生産基盤の不備を解消するための事業対応を行いながら、農地の利用権設定及び農作業の受委託等による農地の集積を進め、より安定した地域営農の実施体制確保を目指す。

## 第2章 地域の所在及び現況

### 1. 地域の所在

大垣市 青野町、難波野町、今福町、神明、中曽根町、長松町、青墓町

### 2. 土質及び土壌

土質：堆積岩 扇状地・崖錐堆積物  
谷底平野・山間盆地・河川・海岸平野堆積物  
自然堤防堆積物

付加体 混在岩 中期-後期ジュラ紀付加体

土壌：強グライ土壌(D33)、グライ土壌(E41、E43)、灰色土壌(F50)、礫質土壌(K93)

### 3. 気象

太平洋側の気候に属するが、年間平均気温は16℃、年間平均降水量は約1,900mmである。

### 4. 水利状況

地区内の用水は、古くから揖斐川およびその支流や地下水などに依存している。しかし、浸透が著しくかんばつの被害を受けやすい地域であるため、昭和43～59年にかけて整備された西濃用水を活用しながら、用水を確保している。

ほ場内における水路は、多くがプレハブ水路で整備されており、用排兼用水路として利用され、用水供給は湛水かんがいにより行われている。

## 5. 営農状況

木曾三川の低湿地帯という土地条件から、水稻を中心とする水田農業が盛んである。また、乾田化が可能な水田においては、麦や大豆をはじめ、ブロッコリー、加工用野菜などが、転作作物として栽培している。

## 6. 地域環境の概況

濃尾平野の北西部に位置しており、北西部の山地から東南部に向け形成されている台地、低地により構成されている。地区内の大半は、揖斐川やその支流河川によって形成された緩扇状地やそれに続く低地が占めている。

# 第3章 基本計画

## 1. 事業面積

用途	現況 (ha)	計画 (ha)
田	75.7 (93.9)	75.7 (93.9)
畑	0.5 (0.6)	0.5 (0.6)
道水路・その他	—	—
計	76.2 (94.5)	76.2 (94.5)

(面積根拠 農地台帳による)。

※ ( ) 内数値は、農振農用地外を含む。

## 2. 土地利用計画

水稻を主体とする現況の作付体系に則した土地利用を維持する。

## 3. 主要工事計画

区分	名称	数量	単位	備考
農業用排水 施設整備	小沢本丸用排水	132	m	フランジ付U字溝 400*400
	柿之木戸用水	281	m	内面、目地補修 B1200*H1200
	入方支線用水(水路橋)	1	式	水路橋 鋼管φ300 ポンプ φ250
	中曽根用水	77	m	内面、目地補修 B600*H1000
	石田揚水機	1	式	井戸 φ500 ポンプ φ125 2台
	青墓用水	32	m	フランジ付U字溝 350*350
	計	522	m	

#### 4. 工期

令和7年度～令和11年度

#### 5. 環境配慮等

- ・下流水域への底泥流出を抑制するため、必要に応じシルトフェンスなどを設置する。
- ・締め切り内に残存した魚類等の生物避難を必要に応じて実施する。

### 第4章 工事又は管理の要領

用水路改修 6箇所  
0.5 km

本工事は、県営事業として一般競争入札により請負施工する。

#### 事業実施後の施設管理方法

岐阜県は、県営農村振興総合整備事業 おおがき地区の施設の内、農業用排水施設を大垣市に譲与し、大垣市は適切に当該施設の維持管理を行う。

### 第5章 換地計画の要領

該当無し

### 第6章 費用の概算

区 分	施設区分	工事費(千円)
小沢本丸用排水	用水	18,100
柿之木戸用水	用水	29,800
入方支線用水(水路橋)	用水	194,200
中曽根用水	用水	9,000
石田揚水機	用水	91,200
青墓用水	用水	11,200
事業費	計	353,500
工事雑費		8,900
事務費		18,120
総事業費	計	380,520

第7章 効 用

区 分	年効果額(千円)	年増加所得額(千円)
食料安定供給の確保に関する効果	43,795	48,063
農業の持続的発展に関する効果	8,430	—
農村の振興に関する効果	69	—
多面的機能の発揮に関する効果	3,612	—
その他効果	10,154	—
計	66,060	48,063

項目	値
総費用(千円)	1,063,804
総便益額(千円)	1,358,856
総費用総便益比	1.27
総所得償還率(%)	—
増加所得償還率(%)	—

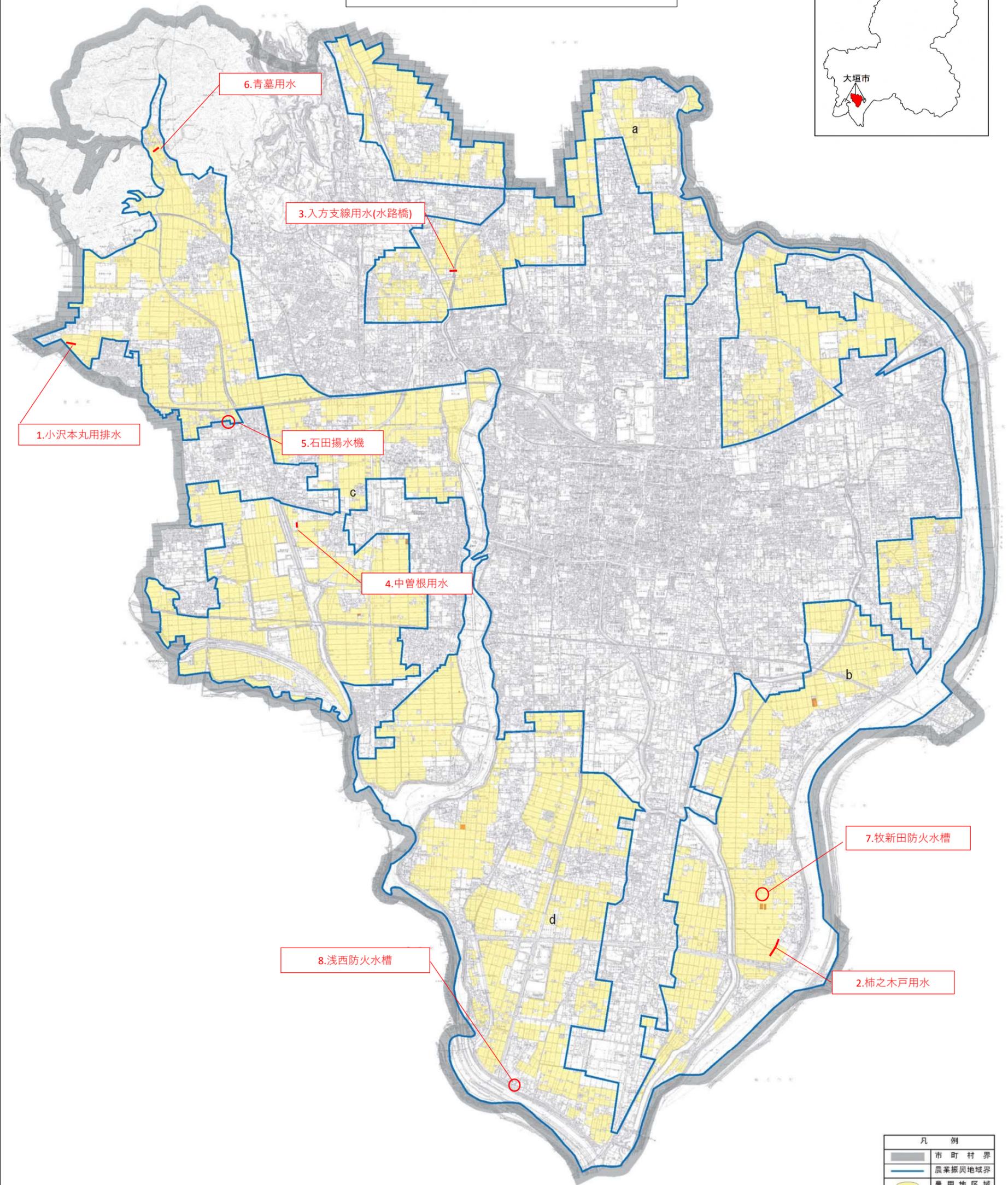
第8章 換地区の設定  
設定なし

第9章 他の事業との関係  
該当無し

第10章 計画概要図  
別 添

# 県営農村振興総合整備事業 おおがき地区

## 全体計画平面図



凡 例	
	市 町 村 界
	農業振興地域界
	農 用 地 区 域
	農業用施設用地

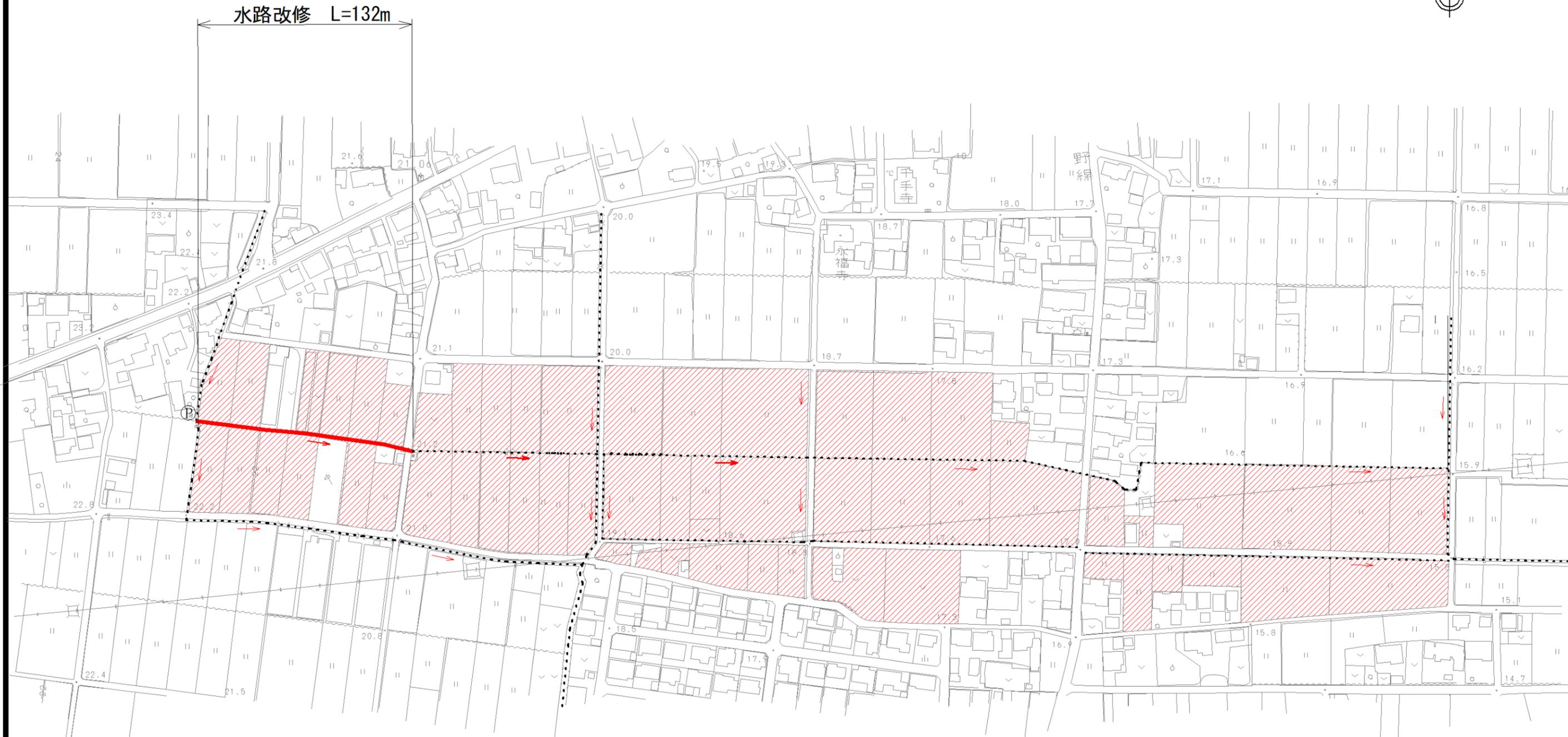
0 200 500 1000 2000m

# 農業用排水施設整備事業 小沢本丸用排水 計画平面図

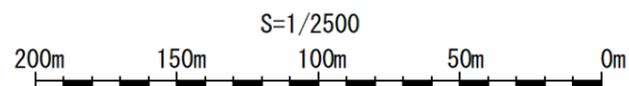
縮尺1/2500



水路改修 L=132m



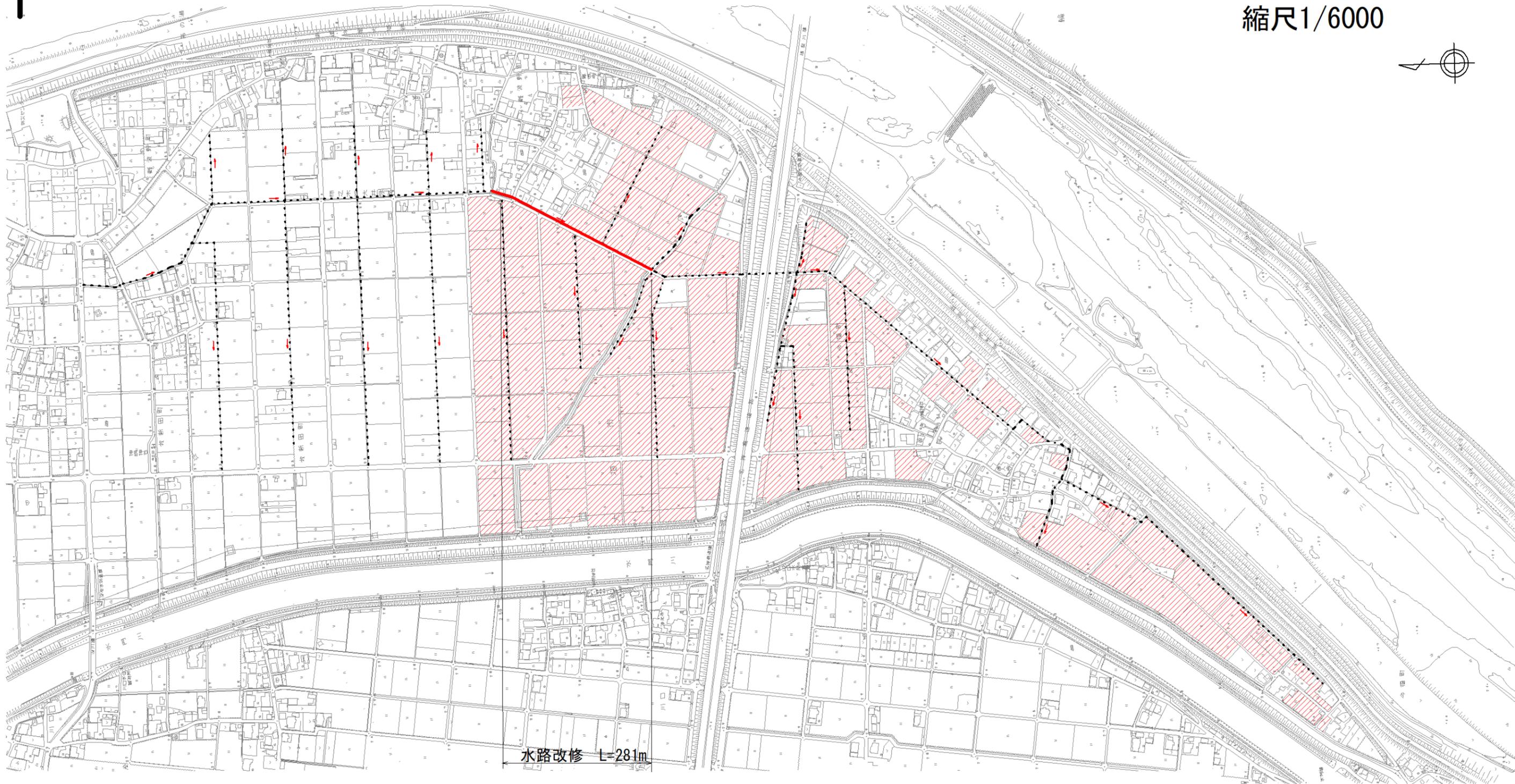
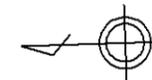
凡 例	
	計画路線
	既設利用区間
	受益地



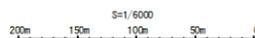
業務名/工事名	農村振興総合整備事業(おおがき地区) 活性化構想作成業務		
路線・河川名等	小沢本丸用排水		
施工箇所名	大垣市 青野町		
図面の種類	計画平面図		
縮 尺	1/2500	図面番号	葉之内
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	大垣市		

# 農業用排水施設整備事業 柿之木戸用水 計画平面図

縮尺1/6000



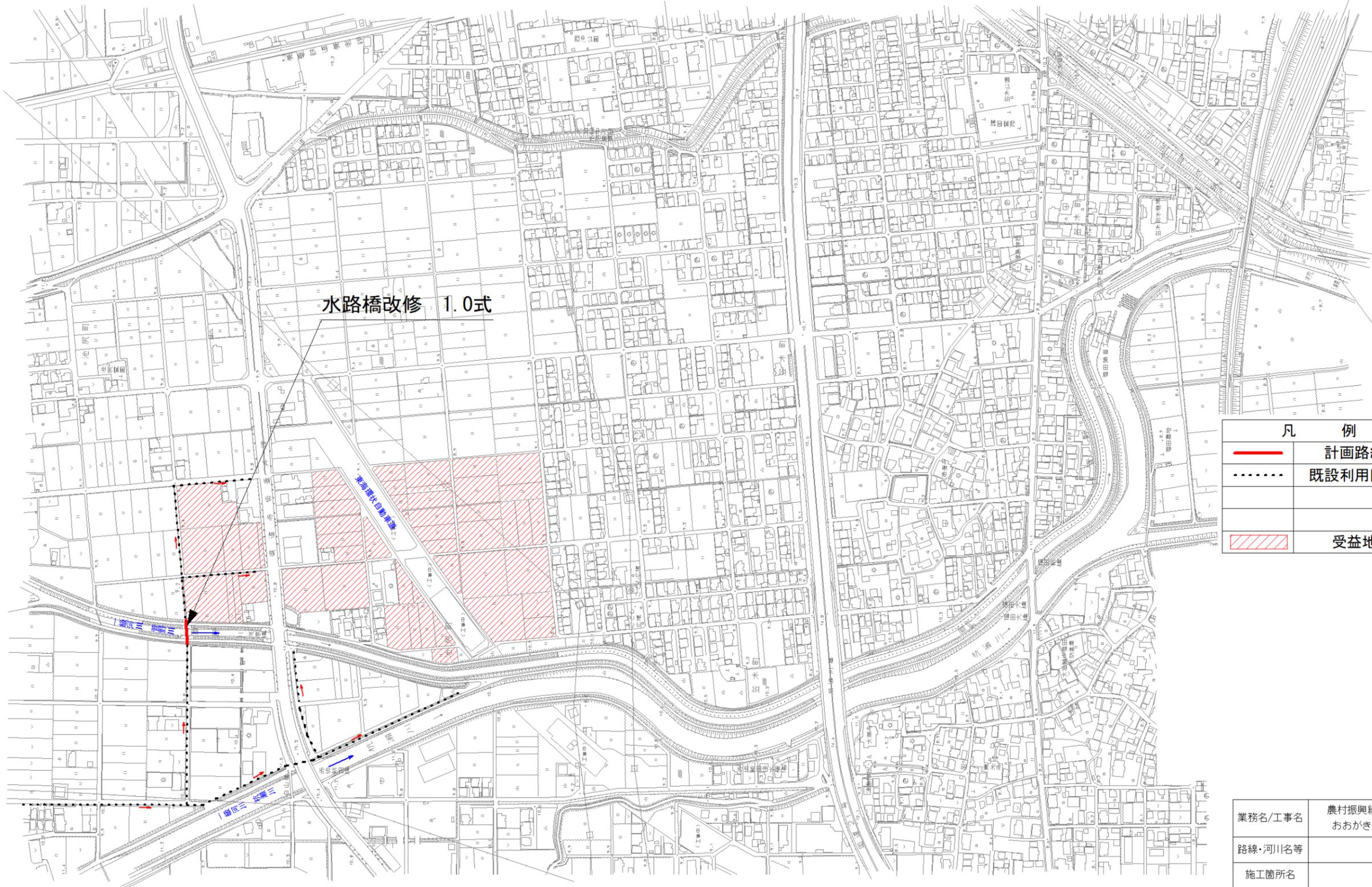
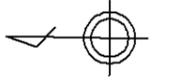
凡 例	
	計画路線
	既設利用区間
	受益地



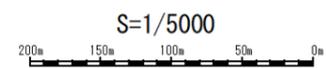
業務名/工事名	農村振興総合整備実施計画調査業務事業 おおがき地区 事業計画策定業務		
路線・河川名等	柿之木戸用水		
施工箇所名	大垣市 難波野町、今福町		
図面の種類	計画平面図		
縮 尺	1/6000	図面番号	葉之内
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	岐阜県 西濃農林事務所		

# 農業用排水施設整備事業 入方支線用水 計画平面図

縮尺1/5000



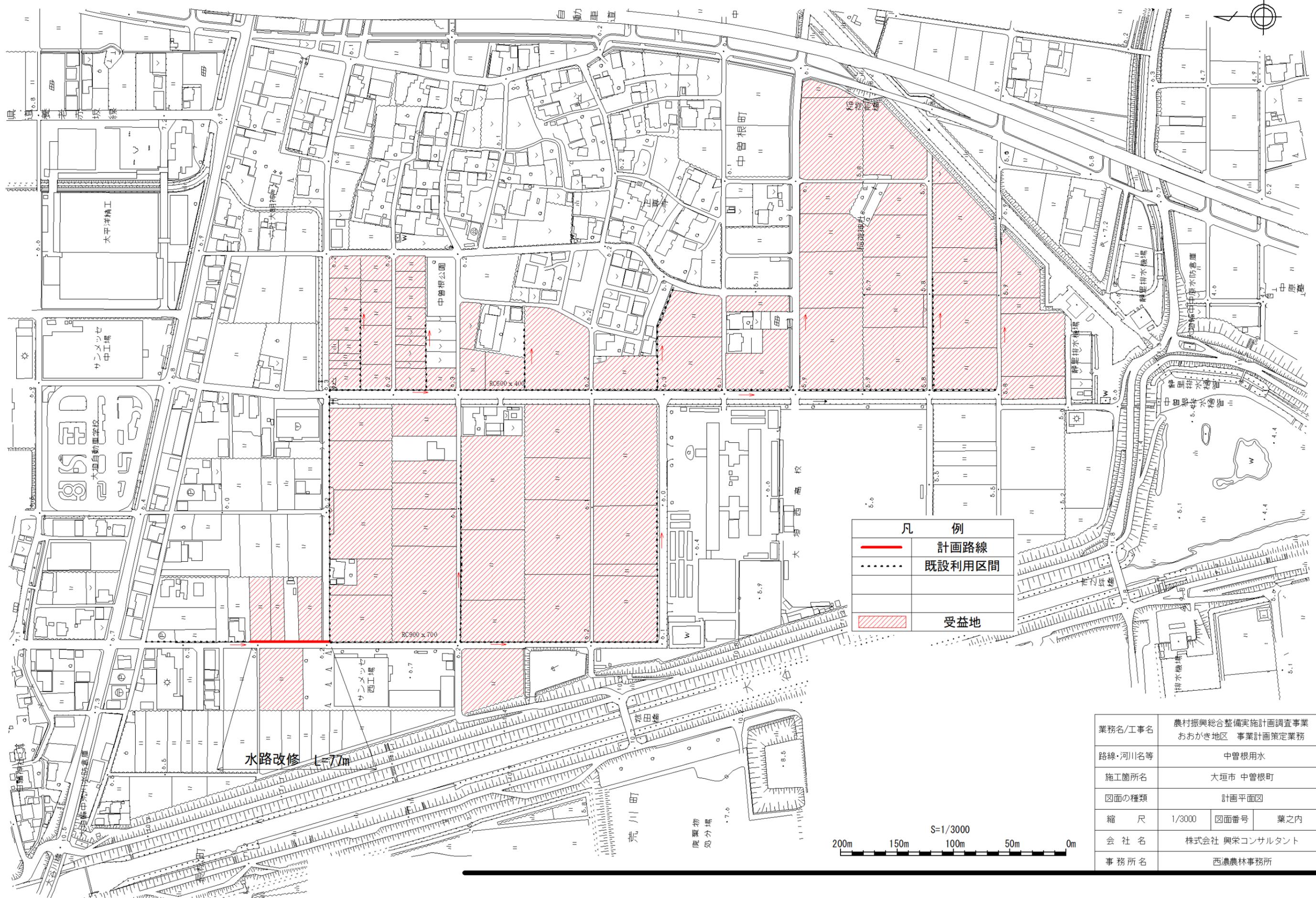
凡 例	
	計画路線
	既設利用区間
	受益地



業務名/工事名	農村振興総合整備実施計画調査事業 おおき地区 事業計画策定業務		
路線・河川名等	入方支線用水		
施工箇所名	大垣市 神明町		
図面の種類	計画平面図		
縮 尺	1/5000	図面番号	葉之内
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	西濃農林事務所		

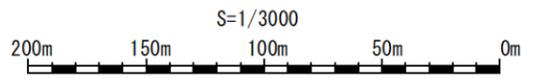
# 農業用排水施設整備事業 中曽根用水 計画平面図

縮尺1/3000



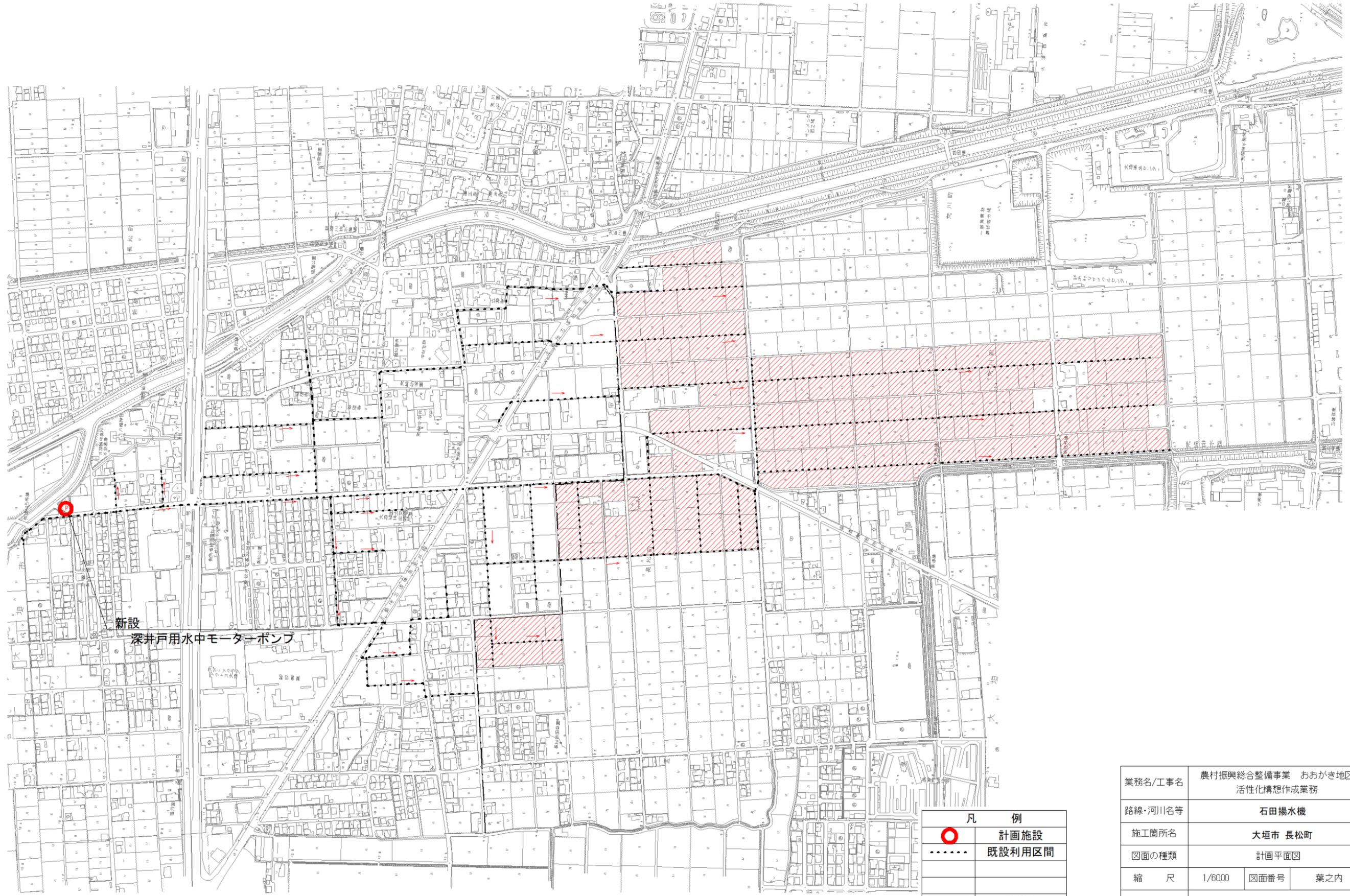
凡 例	
	計画路線
	既設利用区間
	受益地

業務名/工事名	農村振興総合整備実施計画調査事業 おおがき地区 事業計画策定業務		
路線・河川名等	中曽根用水		
施工箇所名	大垣市 中曽根町		
図面の種類	計画平面図		
縮 尺	1/3000	図面番号	業之内
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	西濃農林事務所		



# 農業用排水施設整備事業 石田揚水機場 計画平面図

縮尺1/6000 



新設  
深井戸水中モーターポンプ

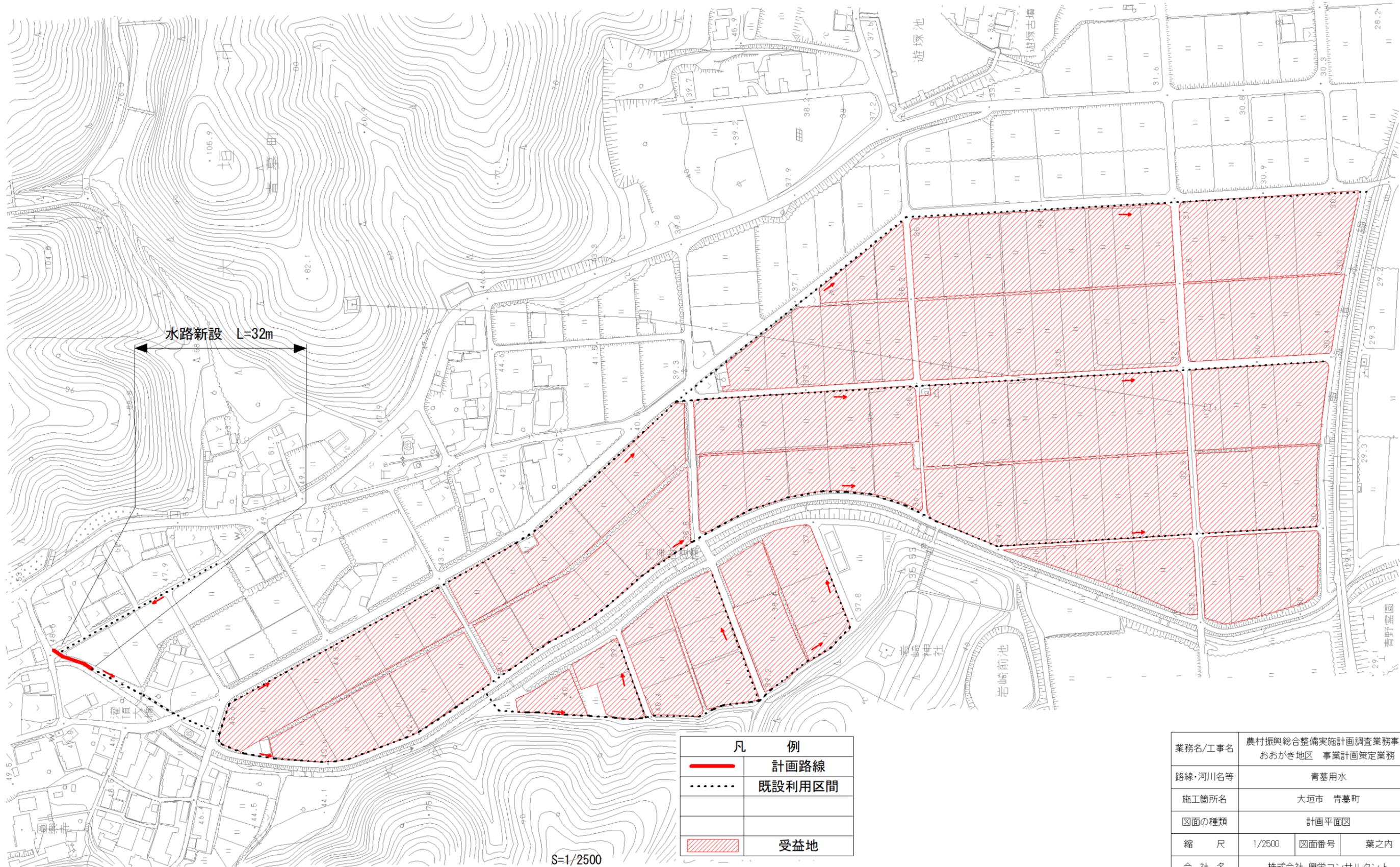


凡 例	
	計画施設
	既設利用区間
	受益地

業務名/工事名	農村振興総合整備事業 おおがき地区 活性化構想作成業務		
路線・河川名等	石田揚水機		
施工箇所名	大垣市 長松町		
図面の種類	計画平面図		
縮 尺	1/6000	図面番号	葉之内
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	大垣市		

# 農業用排水施設整備事業 青墓用水 計画平面図

縮尺1/2500



凡 例	
	計画路線
	既設利用区間
	受益地

業務名/工事名	農村振興総合整備実施計画調査業務事業 おおき地区 事業計画策定業務		
路線・河川名等	青墓用水		
施工箇所名	大垣市 青墓町		
図面の種類	計画平面図		
縮 尺	1/2500	図面番号	葉之内
会 社 名	株式会社 興栄コンサルタント		
事 務 所 名	西濃農林事務所		

S=1/2500  
200m 150m 100m 50m 0m